

床下換気扇のご利用方法について

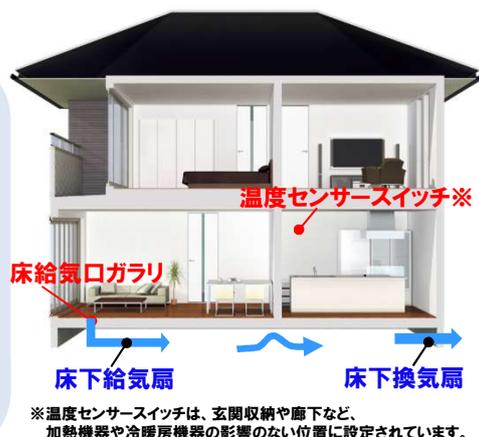
【基礎断熱湿気対策の仕組み】

1年目

基礎コンクリートからの水分蒸発が多いため、換気扇を常時運転、水分を外に排出します。

2年目以降

空気中水分量の多い時期に換気扇を運転します。
(室温20度以上で自動運転)



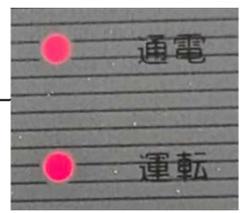
【お引き渡し後**1年間**は**常時連続運転**でご使用をお願いします】

■ご確認事項

- ・通電ランプ、運転ランプが**赤色**に点灯していることを確認をお願いします。点灯していない場合は切替スイッチが**連続**の位置にあることを確認をお願いします。
※お引き渡し後1年間は**連続**の位置です



換気扇スイッチ



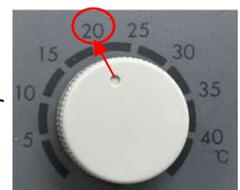
通電、運転ランプ



切替スイッチ



換気扇スイッチ



温度調整つまみ

- ・温度調整つまみは20℃に設定されています。誤って変更してしまった場合はつまみのくぼみを**20**の位置に合わせてください。

■お願い事項

- ・切替スイッチは決して「切」にしないでください。
- ・温度調整つまみは**20℃**から変更しないでください。

停電時等で運転が停止した場合でも、自動で運転を再開します。

※運転ランプが点灯していることを確認をお願いします。

【お引き渡し後**2年目以降**は温度センサーによる**自動運転**となります】

※11か月点検時に点検スタッフが自動運転に設定変更します。

**お気づきの点がございましたら
お気軽にお問合せください。**